



平成26年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルマエ

コード番号 6264 URL <http://www.marumae.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 藤山 敏久

TEL 0996-64-2900

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第1四半期の業績(平成25年9月1日～平成25年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	311	19.9	27	49.5	25	33.1	34	90.5
25年8月期第1四半期	259	△28.4	18	△66.6	18	△58.4	17	△59.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第1四半期	1,961.57	1,389.59
25年8月期第1四半期	1,029.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第1四半期	1,544	127	8.3
25年8月期	1,660	93	5.6

(参考) 自己資本 26年8月期第1四半期 127百万円 25年8月期 93百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年8月期	—	—	—	—	—
26年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	610	4.3	50	△37.9	44	△49.7	52	△39.4	2,980.62
通期	1,120	△3.7	50	△60.6	35	△72.8	40	△51.1	2,292.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年8月期1Q	18,540 株	25年8月期	18,540 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

26年8月期1Q	1,094 株	25年8月期	1,094 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期1Q	17,446 株	25年8月期1Q	17,446 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると断定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州の政府債務問題や中国経済鈍化等の海外景気下振れへの懸念が残る一方で、政府による各種経済政策や金融緩和への期待感等から円安や株高が進行するなかで、輸出はこのところ弱含んでいるものの、企業収益や雇用情勢及び企業の景況判断に改善が見られ、景気は緩やかに回復しつつあります。

当社の主な販売分野であるFPD業界におきましては、テレビ向けの液晶パネルに関連する大型液晶パネルの需要停滞にくわえて、スマートフォンやタブレットPC向けの中小型液晶パネルの設備投資も低調に推移しました。半導体業界におきましては、PCや携帯端末の増加などにより業界全般に回復傾向が顕著になりました。また、携帯端末メーカーの競争激化に関連し、半導体調達先の変化がみられるなど複合的な要因により設備投資は増加に転じております。

当社は、このような経済状況のもと、FPD分野では独自技術を生かし、国内外の液晶パネルメーカーの消耗部品を中心に受注を獲得しました。半導体分野では、需要拡大が続くなか、既存顧客からの受注品種も拡大するなど一定の成果を上げました。また、半導体市場の拡大傾向に合わせて生産体制の整備と強化を図っております。その他分野では、新規に光学関連の装置メーカーとの取引を開始しました。損益面では、受注品種の変化により、材料費と外注費が増加するなか、生産性向上と売上高の増加により営業利益は前年同期の水準を維持しました。なお、特別利益として補助金収入を10百万円計上しました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高が311百万円(前年同期比19.9%増)、営業利益は27百万円(前年同期比49.5%増)、経常利益は25百万円(前年同期比33.1%増)、四半期純利益は34百万円(前年同期比90.5%増)となりました。

なお、当社は精密切削加工事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

前事業年度末に比べ、115百万円減少し1,544百万円となりました。主な内容は、現金及び預金が166百万円減少、受取手形及び売掛金が2百万円、電子記録債権が10百万円、たな卸資産が22百万円、有形固定資産が2百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

前事業年度末に比べ、150百万円減少し1,416百万円となりました。主な内容は、買掛金が14百万円増加、受注損失引当金が7百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が176百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

前事業年度末に比べ、34百万円増加し127百万円となりました。主な内容は、四半期純利益の計上により利益剰余金が34百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の5.6%から8.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、FPD分野では停滞が続きながらも半導体分野においてスマートフォン向けの装置部品の売上高が好調に推移した事と、その他分野において光学関連の新規大型案件を獲得したことから修正いたしました。損益面につきましては売上高増加を主因といたしまして営業利益は50百万円に増加、経常利益につきましても44百万円に増加する見通しとなりました。なお、期首の見込み通りではありますが「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」により特別利益が10百万円発生したことから、四半期純利益につきましては52百万円となる見通しです。

詳細につきましては、平成25年12月27日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期業績予想につきましては、各分野の市場環境は概ね堅調に推移する見込みながらも、当社の受注環境には不確定な要素が多い事から、通期における業績予想は前回発表より変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	326,805	160,791
受取手形及び売掛金	283,174	285,631
電子記録債権	87,237	97,757
商品及び製品	6,903	8,732
仕掛品	33,056	42,480
原材料及び貯蔵品	446	11,742
その他	10,412	21,430
貸倒引当金	△943	△1,012
流動資産合計	747,093	627,555
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	297,209	292,952
構築物(純額)	6,414	5,892
機械及び装置(純額)	230,667	276,105
車両運搬具(純額)	2,948	2,638
工具、器具及び備品(純額)	3,032	3,114
土地	289,783	289,783
リース資産(純額)	800	—
建設仮勘定	67,692	30,747
有形固定資産合計	898,548	901,235
無形固定資産	6,060	6,952
投資その他の資産	8,570	8,542
固定資産合計	913,179	916,731
資産合計	1,660,273	1,544,286
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,747	35,363
1年内返済予定の長期借入金	176,802	—
未払法人税等	5,283	1,407
受注損失引当金	1,500	9,200
その他	56,700	65,123
流動負債合計	261,033	111,094
固定負債		
長期借入金	1,303,458	1,303,458
資産除去債務	1,598	1,602
その他	600	327
固定負債合計	1,305,657	1,305,388
負債合計	1,566,691	1,416,483

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	133,000	133,000
資本剰余金	123,000	123,000
利益剰余金	△162,417	△128,196
株主資本合計	93,582	127,803
純資産合計	93,582	127,803
負債純資産合計	1,660,273	1,544,286

(2) 四半期損益計算書
(第 1 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成24年 9 月 1 日 至 平成24年11月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成25年 9 月 1 日 至 平成25年11月30日)
売上高	259,527	311,064
売上原価	192,317	236,343
売上総利益	67,210	74,720
販売費及び一般管理費	49,020	47,525
営業利益	18,189	27,195
営業外収益		
受取利息	15	10
為替差益	5,286	1,791
その他	199	162
営業外収益合計	5,502	1,964
営業外費用		
支払利息	4,718	4,045
その他	152	70
営業外費用合計	4,871	4,115
経常利益	18,819	25,044
特別利益		
補助金収入	—	10,000
特別利益合計	—	10,000
特別損失		
固定資産除却損	35	5
特別損失合計	35	5
税引前四半期純利益	18,784	35,038
法人税、住民税及び事業税	816	816
法人税等合計	816	816
四半期純利益	17,967	34,221

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自平成24年9月1日至平成24年11月30日)及び当第1四半期累計期間(自平成25年9月1日至平成25年11月30日)

当社は、精密切削加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。